

ねりま 環境・リサイクル情報誌 発行年月：令和4年(2022年)9月
発行：練馬区立リサイクルセンター 環境グループ
練馬区立リサイクルセンターホームページ [https://www.nerima-c.jp]



みんなが抱く食品ロスへの罪悪感… “ねばならない”ではなく、“できることから”始めませんか!

今年7月、消費者庁は地域における食品ロス削減を促すべく「食品ロス削減推進サポーター」の認定をスタート。長年ごみ問題に取り組んできた、豊玉リサイクルセンター 環境グループのボランティア講師、大島いずみさんも初代サポーターに認定されました。



食品ロス削減推進サポーター
豊玉リサイクルセンター
環境グループ ボランティア講師
大島いずみさん

「食品ロス削減の3つのコツは、①買すぎない ②作りすぎない ③食べ残さない。それでも出てしまう食品ロスに罪悪感を抱いている方、たくさんいらっしゃいますよね。削減方法をお伝えするのは私たちの役目ですが、その取り組みは実は少し面倒。たとえばベジプロス(野菜くずで作る“野菜だし”)を作るにも、生ごみたい肥を作るにも手間がかかります。無理をしてもそうしなければダメというのは、私は好きではありません。継続していくためには、“ねばならない”ではなく、“できることから”始めることが大事です。まずは、生ごみを減らすために水きりをする。そんなことから少しずつ食品ロス削減に取り組んでいきませんか」と大島さんは笑顔で語ります。

その思いは、豊玉リサイクルセンターのスタッフやボランティア講師の皆さんも同じです。今年6月に3年ぶりに開催された環境月間イベントでは、楽しみながら取り組む食品ロス削減を伝える企画を盛り込み、多くの皆さまの共感を得ることができました。今号では、その内容とともに、リサイクルセンター全体で取り組んだフードドライブについてもご紹介いたします。この機会に、食品ロス削減に向けた第一歩を踏み出してみませんか。



令和元年の環境月間イベントでは「ベジプロス」を実演

なぜリサイクルセンターが食品ロス削減に取り組むの?

日本では、まだ食べられるのに廃棄される「食品ロス」は522万トン(農林水産省及び環境省「令和2年度推計」)。これを国民一人当たり換算すると、“お茶碗約1杯分(約113g)の食べもの”が毎日捨てられていることとなります。さらに、これらのごみの処理には費用がかかり、焼却すれば地球温暖化の原因となる二酸化炭素の排出増加など、環境への影響もあります。練馬区立リサイクルセンターでは、ごみの削減や環境保全を目的に食品ロス削減に取り組んでいます。

豊玉リサイクルセンター●環境月間イベント●

食品ロス関連ブースを循環させて、みんなで学ぶ参加型イベントに!



環境グループの皆さん



工房グループの皆さん

環境グループと工房グループのメンバーが提案したのは、楽しみながら取り組む食品ロス削減。まず「食品ロスパネルクイズ」で入り口となる知識を得て、出口となる実践として「使いきり料理展示」、野菜くずで「生ごみたい肥展示」。3つの食品ロス関連ブースを循環させて、食品ロス削減をアピールしました。

知識編 食品ロスパネルクイズ

食品ロスに関する内容を分かりやすくまとめたパネルは、工房グループメンバーの手作り。パネルにヒントが隠された6問のクイズも大好評。「ママ、答えはここ!」と親子でクイズを楽しむ光景も。

パネルは常設展示しています!



- クイズ1 家庭から出ている一人当たりの一日の食品ロスは?
 お茶碗約1杯分
 米粒20個分
- クイズ2 食品ロスを減らすためにできることは?
 食べられる分量の料理を作る
 安いときに食品をたくさん買っておく
- 正解 クイズ1: お茶碗約1杯分
クイズ2: 食べられる分量の料理を作る

実践編 使いきり料理展示

新鮮な野菜を買ってきたのに、使いきれずダメにしてしまった経験は誰にもあるでしょう。天日干しするだけで食品ロス対策になり、うまみが凝縮される干し野菜を展示し、アピールしました。



冷凍保存の方法についてもご案内しました!

実践編 生ごみたい肥展示

事前に環境グループメンバーが、生ごみたい肥と普通の土でミニレタス、春菊、プロッコリー、ペビーリーフを栽培。百聞は一見に如かず! 生ごみたい肥の威力に目が集まりました。



生ごみたい肥講座

微生物や菌などの作用で生ごみを発酵させて、たい肥に。ごみの減量に加え、ガーデニングや家庭菜園の肥料として有効活用できます。手軽な紙パックで作るのも人気のポイント。

人気講座!

●フードドライブ●

まだ食べられる食品を必要な方に! 4館合計 3,225点、831.7kg を寄付

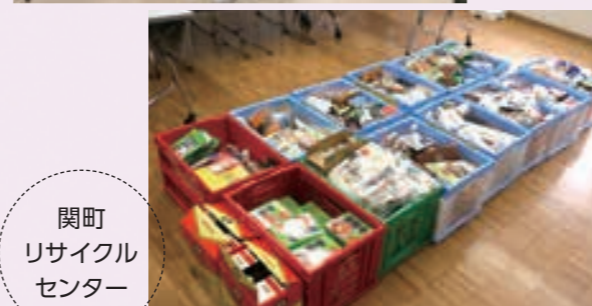
フードドライブとは、家庭で使いきれない未利用食品を持ち寄り、専門の団体や地域の福祉施設などに寄付する活動であり、ごみの減量にもつながります。練馬区立リサイクルセンターでは、環境月間イベント当日を含む3日間、フードドライブを実施。久しぶりの開催に遠方から駆けつけてくださった方も多く、食品ロスへの関心の高まりをうかがい知ることができました。なお、これらの食品は、子ども食堂やフードバンク団体等へ寄付させていただきました。ご協力、ありがとうございました。

●フードドライブ実施結果

	受付件数	点数	重量
関 町リサイクルセンター 6月5日(日)~7日(火)	75件	912点	215.8kg
春日町リサイクルセンター 6月12日(日)~14日(火)	55件	580点	215.0kg
豊 玉リサイクルセンター 6月19日(日)~21日(火)	70件	1,061点	264.4kg
大 泉リサイクルセンター 6月26日(日)~28日(火)	42件	672点	136.5kg
合 計	242件	3,225点	831.7kg



豊玉リサイクルセンター



関町リサイクルセンター

フードドライブ参加者の声

食品を無駄にしないために

買すぎない、作りすぎないなど、食品を無駄にしないよう心がけています。今日、はいただきものふりかけや飽など、我が家では食べきれないものをお届けしました。ほんの少ですが、協力できてうれしいです。
金本 彩さん・結佑くん・結史ちゃん(関町北在住)



子ども食堂で活用に共感!

「練馬区資源・ごみ分別アプリ」のプッシュ通知で、今回のフードドライブを知り、初めて参加しました。子どもの貧困に心を痛めています。提供した食品は子ども食堂で活用されようかと思っています。竹内 雅紀さん(関町北在住)



常設の受付窓口を希望

実家から子どもにたくさんのお菓子などが送られてきますが、とても消費できません。捨てるのはもったいないし、フードドライブを通じて必要としている方にお届けできて良かったです。常設の受付窓口を希望します。O・Mさん(南大泉在住)

有効活用できてホッとしました

提供したのは、新型コロナの自宅療養者支援の食料品の残りです。療養中とはとても助かりましたが、レトルト食品やカップ麺は普段は口にしません。フードドライブという形で有効活用していただけてホッとしています。C・Sさん(小竹町在住)

捨てるのもったいない!

食品ロスを意識し、子どもにも食事は適量を残さず食べるよう伝えていきます。今回は、家族では食べることができないいただきものを届けました。捨てるのもったいないと躊躇していたので助かりました。S・Fさん(関町在住)



10月は「3R推進月間」です! 3R推進月間イベントを3年ぶりに開催します!

練馬区立リサイクルセンターは、循環型社会に向けた取り組みを推進するため、3R推進月間イベントを3年ぶりに開催します。3Rとは、リデュース(廃棄物の発生抑制: Reduce)、リユース(再使用: Reuse)、リサイクル(再生利用: Recycle)のこと。楽しみながら、3Rを体験・学習できるさまざまな企画をご用意しています。お楽しみに!
※開催時間は10:00~15:00です。 ※状況によって企画内容が変更になる場合があります。

豊玉リサイクルセンター



ゼロウェイストショップ・海のプラごみパネル展示・自由参加型ワークショップ・ふうせんかざりの種配布・クイズラリー など

春日町リサイクルセンター



20周年記念特別講演会・自然素材で自由ワークショップ・お楽しみ抽選会・家具雑貨セール・スタンプラリー・食品販売 など

関町リサイクルセンター



講演会・スケルトンパッカー車実演・リサイクルワークショップ・大型ゲームコーナー・廃材からくり装置・本の補強体験 など

10月は「食品ロス削減月間」! フードドライブも実施します!

3R推進月間イベント当日に加え、その後の月・火曜日の3日間、フードドライブを実施します。この機会に、ご自宅でご残っている未利用食品をご提供ください。

大 泉リサイクルセンター	10月23日(日)~10月25日(火)
豊 玉リサイクルセンター	10月30日(日)~11月1日(火)
春日町リサイクルセンター	11月6日(日)~11月8日(火)
関 町リサイクルセンター	11月13日(日)~11月15日(火)

●お持ちいただきたい食品●

缶詰、インスタント食品、レトルト食品、乾物、嗜好品、調味料など、賞味期限まで1ヵ月以上あり、未開封で常温保存が可能な食品



※冷蔵・冷凍・生鮮食品、瓶詰、お酒は対象外です。

ねりま ECO散歩 #3

四季の香ローズガーデン

気温が下がる時期にゆっくり咲く「秋バラ」は、春バラと比べて色鮮やかで強い香りが特徴です。そんな秋バラの香りに誘われて、リニューアルオープンして2度目の秋を迎えた「四季の香ローズガーデン」へECO散歩。フルーティーな香りやスパイシーな香りなど6種類の香りの違いごとに作庭した「香のローズガーデン」と、バラの花色ごとに配置した「色彩のローズガーデン」で咲き誇る秋バラは、なんと約320品種460株! 見頃は例年10月中旬で、10月8日(土)~30日(日)には「オータムフェスティバル」が開催されます。限定企画満載の四季の香マーケット&カフェ、ローズガーデンマルシェ、講座の数々。花のイラスト展や週末のローズガーデンコンサートなど芸術の秋も堪能できます。フォトスポットとしても大人気のハロウィン装飾もお見逃しなく!



シンボルローズ「四季の香」

アイ・オブ・ザ・タイガー

スカボロー・フェア



イベントの詳細はホームページで!

FILE #3 四季の香ローズガーデン

練馬区光が丘5-2-6 ☎03-6904-2061
●開演時間 9:00~17:00
●休 園 日 毎週火曜日(休日の場合は直後の祝日でない日)、年末年始
※オータムフェスティバル期間中は火曜日も開園(花と緑の相談コーナー、マーケット&カフェはお休み)

